

報道関係者 各位

喪主経験者 1,000 名に「ライフエンディングに関する意識調査」を実施
 コロナ禍をきっかけに、葬儀関連をインターネットで
 検索する人が約 4 割から約 6 割に増加
 検索内容は、「葬儀の金額」が 7 割以上を占める
 SNS での情報収集は 1 割程度で、まだ少ない

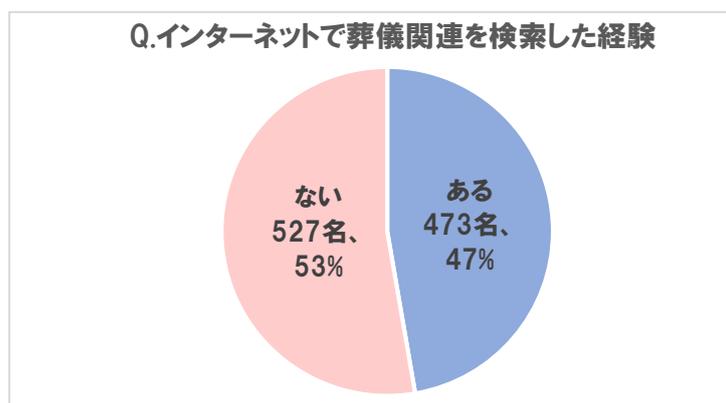
年間約 12,000 件の葬儀実績を誇る、株式会社公益社(東京本社:東京都港区、大阪本社:大阪市北区、代表取締役社長:播島聡)は、ライフエンディングに関する意識調査を、40~70 代の男女 1,000 名を対象に実施しました。

<調査結果のポイント>

- ◇インターネットで葬儀関連を検索した経験のある人は約 5 割
 コロナ前、コロナ後で比較すると、約 4 割から約 6 割に検索経験者が増加
- ◇検索のきっかけは、1 位「親の終活」、2 位「自分の終活」、3 位「葬儀の必要性を感じて」
 これからの準備の一貫で検索する人が多い
- ◇インターネット検索の経験者の約 7 割が「葬儀の金額」を検索
 次いで、2 位「葬儀の内容」、3 位「葬儀社」と、葬儀について検索する人が上位を占める
- ◇SNS で葬儀関連の情報収集をする人は約 1 割
- ◇SNS で情報収集するのは、1 位「葬儀関連の費用」、2 位「葬儀関連の体験談」、
 3 位「葬儀の流れ」と続く

インターネットで葬儀関連を検索した経験のある人は約 5 割
 コロナ前、コロナ後で比較すると、約 4 割から約 6 割に検索経験者が増加

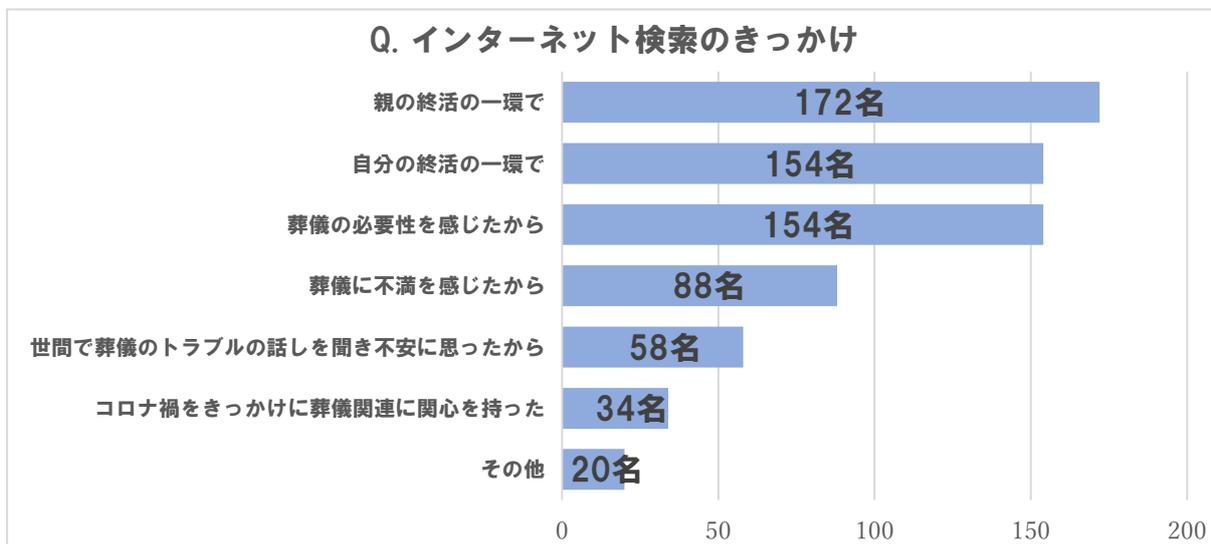
n=1,000 名 ※単一回答



	全体	ある	ない
コロナ前(20年2月以前)	700名	297名(42.4%)	403名(57.2%)
コロナ後(20年3月以降)	300名	176名(58.7%)	124名(41.3%)

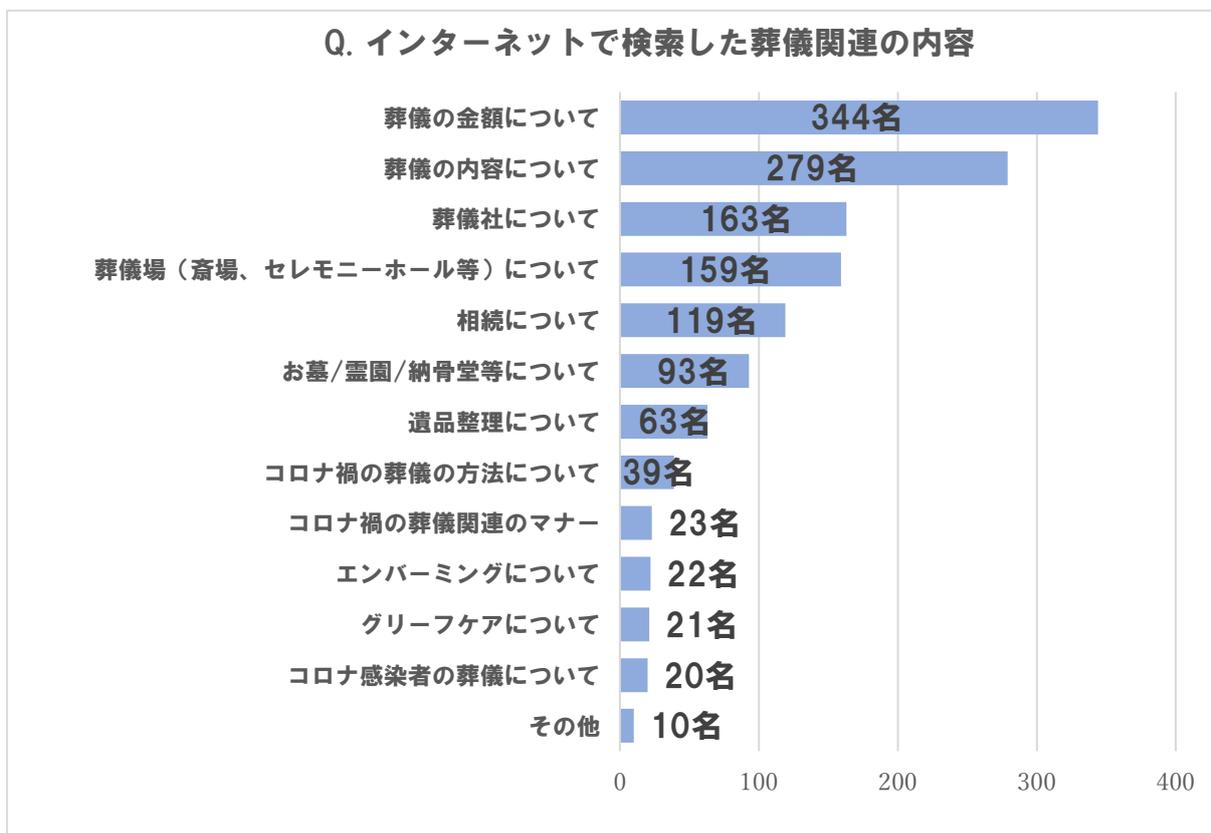
インターネット検索のきっかけは、1位「親の終活」、2位「自分の終活」、
3位「葬儀の必要性を感じて」
これからの準備の一貫で検索する人が多い

n=473名 ※複数回答



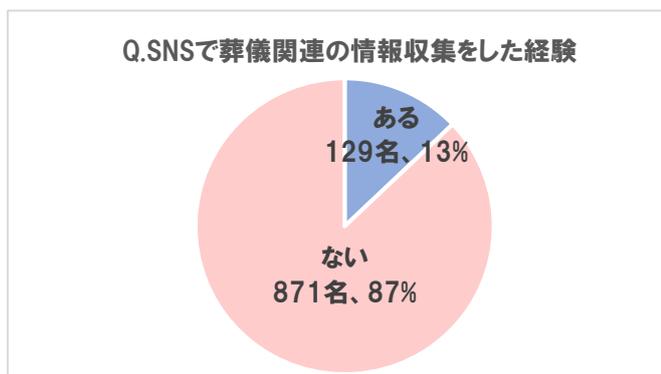
インターネット検索の経験者の約7割が「葬儀の金額」を検索
次いで、2位「葬儀の内容」、3位「葬儀社」と、葬儀について検索する人が上位を占める

n=473 ※複数回答



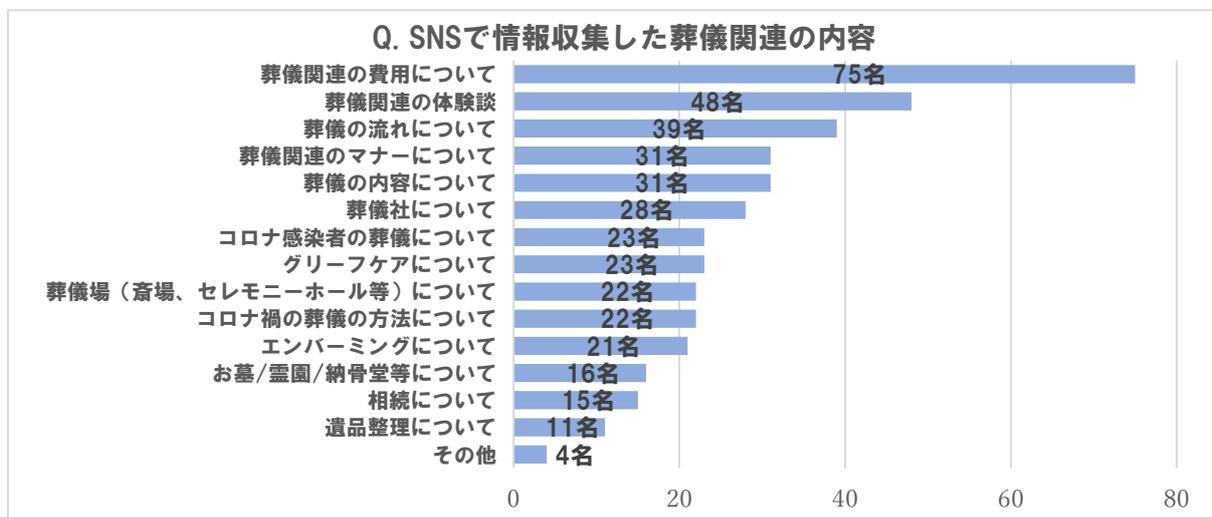
SNS で葬儀関連の情報収集をする人は約 1 割

n=1,000 ※単一回答



SNS での情報収集は、1 位「葬儀関連の費用」、2 位「葬儀関連の体験談」、3 位「葬儀の流れ」と続く

n=129 ※複数回答



〔調査概要〕

- 調査名 : ライフエンディングに関する意識調査
 - 調査期間 : 2021年3月16日～18日 ■調査方法 : インターネット
 - 調査対象 : 喪主もしくは葬儀を執り行ったことのある40～70代の男女
首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)、近畿圏(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県)が
居住地であり、葬儀を執り行った地域
 - 回答者数 : 1,000名 (直近の葬儀をコロナ禍以前^{※1}に行った 700名、コロナ禍以降^{※2}に行った 300名)
- ※1 2020年2月以前 ※2020年3月以降

<公益社とは>

燦ホールディングスグループの葬儀関連サービスを提供する葬儀会社。首都圏と近畿圏を地盤とし、48の葬祭会館を運営するグループの中核会社。創業から89年の豊かな知見を活かし、家族葬、一般葬、社葬など、小規模な葬儀から大規模な葬儀まで執り行うことができる国内最大手の葬儀社です。葬儀だけではなく、事前の相談から、葬儀を終えたお客様がその後に必要となるものや各種手続き等についてもトータルでご相談いただけます。

<https://www.koekisha.co.jp/>

ご取材、画像、追加情報などのご要望は下記にお申し付けください。

<本件に関するお問合せ先>
 燦ホールディングス株式会社 / 株式会社公益社
 広報代理 (株)インテグレートコミュニケーションズ
 担当: 村山 (amurayama@integrate-com.co.jp)、TEL:03-5464-2046 FAX:03-5464-2076